２０１９年２月

税務課長
収税・収納課長
債権管理担当課長
県税事務所所長
国保年金課長
下水道課長　殿

一般社団法人 日本経営協会
常務理事・中部本部長　大久保　若穂

基礎からしっかりと学ぶ３日間コース！

＜名古屋地区＞ＮＯＭＡ行政管理講座開催のご案内　　＜２０１９年６月３日（月）～５日（水）開催＞

徴収事務の理論と実務（滞納整理）

３日間コース【 第１部（2日） ＋ 第２部（1日） 】

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、景気が不透明化してきており、財政が厳しい中、収納秩序の維持を図るための徴収事務（滞納整理）は極めて重要です。

そこで今回、地方税と公課の徴収事務（滞納整理）に従事する職員の皆様を対象として、国税徴収法、地方税法等の準拠法規を実務に則して学ぶと同時に、税徴収事務をいかに効率的かつ迅速に遂行していくかの具体例等を示しながらわかりやすく解説する標記講座を開催いたします。【第１部】では、滞納整理の基礎的な事項を中心に、狭義の滞納処分の分野により多くの時間を割き、【第２部】では、納付納税の猶予制度、相続、連帯納付義務、交付要求等について具体的かつ平易に解説いたします。また、【第１部】、【第２部】の２部構成となっておりますので、目的・ご予算に応じて必要な内容のみを選択受講していただくことも可能です。

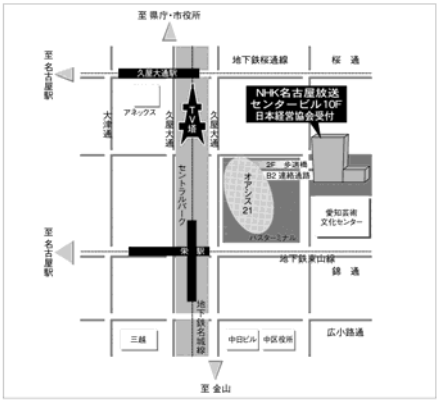
時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位の方々のご参加と担当者のご派遣をお願い申し上げます。

敬具

記

日　時：［第１部］２０１９年６月 ３日（月）　１３：００～１７：００
　　４日（火）　９：３０～１６：３０
　　［第２部］２０１９年６月 ５日（水）　１０：００～１７：００
会　場：ＮＨＫ名古屋放送センタービル内教室
講　師：税理士・不動産鑑定士　杉之内　孝司　氏
参加料（負担金　１名につき）

	コース	参加料	消費税等	合　計
NOMA会員	全編３日間	38，000円	3，040円	41，040円
	【第1部のみ】	29，000円	2，320円	31，320円
	【第2部のみ】	18，000円	1，440円	19，440円
一　般	全編３日間	42，000円	3，360円	45，360円
	【第1部のみ】	32，000円	2，560円	34，560円
	【第2部のみ】	20，000円	1，600円	21，600円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。
折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
・負担金は原則開催日の３営業日前までに銀行振込にてお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
・負担金は返却いたしかねますので、ご参加申込の方のご都合が悪くなられた場合は、代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきます。必要な場合はご連絡下さい。
・参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前（3 営業日前まで）にご連絡下さい。
開催日の 3 営業日前～前日までのキャンセルは受講料の 30%、開催日当日のキャンセルは 100%を
キャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、
あらかじめご了承ください。

ご宿泊（ご参考）：本会では宿泊手配（予約）はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。
※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただきますと、宿泊料金の割引がございます
※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください（時期によって変動がございます）

ホテル名	シングル客室料金（ご参考）	交通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	000 円～13,000 円（15～20%割引有）	地下鉄栄駅より徒歩３分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000　円～	地下鉄栄駅より徒歩４分	052-263-3411

お問合せ：　一般社団法人日本経営協会　中部本部　企画研修ｸﾞﾙｰﾌﾟ（担当：松尾・里見）
お申込先　〒461-0005　名古屋市東区東桜 1-13-3　NHK 名古屋放送センタービル 10F
TEL (052)957-4172　FAX (052)952-7418　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.noma.or.jp/chubu/

※お問合せは、平日の９：１５～１７：１５にお願いいたします。

以上

◇講義項目◇

＊本講座の「出張講座」も承っております。お気軽にお問合せください。

【6月3日・4日「第１部」】

１滞納整理の基本

1．　滞納整理の目的
2．　滞納者の滞納原因別類型と滞納整理
3．　自力執行権と滞納処分
4．狭義の滞納処分と広義の滞納処分
5．滞納整理の全体像

２徴収権の消滅時効

３滞納処分の根拠規定

1．地方税
2．国民健康保険料・介護保険料等
3．下水道関係の徴収金
4．児童福祉法の保育所等保育料
5．土地区画整理法の清算金
6．行政代執行の費用
7．私立学校の共済金の掛金
8．違法駐車の負担金等
9．その他

４財産調査と差押

1．差押禁止財産と差押制限財産
2．超過差押と無益な差押の禁止
3．行政機関に対する調査と守秘義務
4．質問検査権と捜索の権限
5．国税徴収法の差押財産
6．所内資料の調査
7．所得税の確定申告書の調査
8．法人税の決算書その他の調査
9．差押財産の具体的調査方法
　①債権
　　a預貯金　　b給料・年金
　　c所得税還付金　　d地代・家賃
　　e生命保険金　　f診療報酬
　　g売掛金・貸付金
　　h消費者金融に対する過払利息
　　iその他
　②動産
　③有価証券
　④不動産
　⑤自動車
　⑥組合員等の持分
10．各種財産の差押手続と差押の効力発生時期

【6月5日「第２部」】

１納付納税の猶予制度

1．徴収猶予
2．換価の猶予
3．事実上の分割納付
4．分割納付額の決定と滞納整理の完結
5．分割納付の管理と納付委託
6．担保の徴取
7．滞納処分の執行停止

２相続と滞納整理

1．相続による納付納税義務の承継
2．相続財産法人と滞納整理
3．相続人からの徴収の手続

３連帯納付義務と滞納整理

1．地方税その他の連帯納付義務
2．公共下水道関係の徴収金の連帯納付義務
3．夫婦の日常家事債務の連帯履行責任

4交付要求と参加差押

1．強制換価手続に対する交付要求
2．滞納処分に対する参加差押
3．法定納期限等の機能

5破産手続と滞納処分

＊当日は地方税法と国税徴収法の法規集を必ずご持参ください。

【講師紹介】　税理士・不動産鑑定士　杉之内　孝司　氏

1970年3月　早稲田大学大学院法学研究科卒業
1970年4月　東京都庁入庁。千代田区役所、主税局各都税事務所にて条令･規則の起案、地方税の賦課徴収事務等に従事。
1996年6月　東京都庁退職。杉之内税務不動産鑑定事務所を設立、日本経営協会各本部を中心に、研修講師も勤める。

＜著　書＞
「地方税滞納整理の理論と実務」、「地方税・公課徴収事務入門」、「基礎からわかる固定資産税実務講座」(株)ぎょうせい、「地方税徴収に係る民法等の適用」時事通信社、「よくわかる地方税」東京法令出版(株)

＜ 連 載＞
「不動産の取得・保有の税務」、「差押物件の発見及び差押手続」、「市町村税徴収に係る民法等の適用」、「地方税法総則―基礎から実務まで」、「税外債権の滞納整理―徴収一元化に向けて」時事通信社連載完了
「管理監督者と一般職員のための滞納整理」時事通信社連載中

日本経営協会・中部本部　松尾行　　ＦＡＸ（０５２）９５２－７４１８

□日本経営協会会員　□一　般（該当する方にレ印を付けて下さい）

60012271-2-3　**「徴収事務の理論と実務(滞納整理)３日間コース」**講座・参加申込書　2019/6/3-5

ふりがな 団体名		TEL Fax	(　　)　　― (　　)　　―	ご派遣責任者（ご連絡担当） 所属・役職名
所在地	〒			氏名 印
No.	フリガナ 参加者氏名	所属・役職	ご参加コース	担当経験
			全 第１部 第２部	年 月
			全 第１部 第２部	年 月
＜通信欄＞				＜ご記入（レ印）のお願い＞ この講座の開催情報を得た時期は、講座開催日の □半年以上前　□3ケ月～半年前 □2ケ月前　□1ケ月前 □2週間前　□1週間前～直前

ご参加のコースに○を付けて下さい。(３日間ともご参加の方は「全」、第1部のみにご参加の方は「第1部」、第2部のみご参加の場合は「第2部」に○を付けて下さい。)

※御請求書の宛名についてお知らせください。【□ 団体名と同じ・ □異なる(宛名　　)】

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理　②本講座の運営　③公開講座など本会事業のご案内

お申込み時点で、趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。なお、上記③がご不要の場合は、右の□欄にチェックしてください。　□不要